

# 琉球大学学術リポジトリ

## 復帰準備5

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): 復帰準備, 沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律案, 防衛施設庁, 未完成プロジェクト, 対沖縄国会対策, 米国議会, 基地提供反対運動, 野呂防衛政務次官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43401">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43401</a>

冲繩国会館  
恒古  
左  
物  
集  
勢  
力  
動  
向

安全保障課長

印

沖縄国会対策

46.9.23  
半北1.

23日閣議後内閣議決了内閣大臣

高三役等には各件打合せ会議用資

料として別添資料を作成したため

ご参考として配布いたします。

CA 6

外務省

秘  
無期限

沖縄国会対策関係打合せ  
会議資料

46.9.22  
外務省

1. 国会に提出する文書

- (1) 国会承認の対象として提出される文書は  
琉球諸島及び大東諸島に関する日本国とア  
メリカ合衆国との間の協定本文のみ
- (2) 上記以外の文書は参考として提出される。
  - (イ) 合意された議事録
  - (ロ) ヴォイス・オブ・アメリカ中継局の運  
営の継続に関する交換公文
  - (ハ) 海没地の問題の解決に関する交換公文
  - (ニ) 沖縄における施設及び区域に関する了  
解覚書
  - (ホ) 沖縄復帰後の日米民間航空運送業務に

関する了解覚書

(1) 復帰後の沖縄における外国人及び外国企業  
の取扱いに関する愛知外務大臣発マイヤ  
ー駐日アメリカ合衆国大使あて書簡

(3) 問題点

(1) 「日本国による沖縄局地防衛責務の引受  
けに関する取極（仮訳）を上記(2)に含める  
かどうかの問題がある。

(2) 米側では、上記(1)の文書も参考文書とし  
て上院へ提出している。

2. 協定の趣旨説明を行なう場合の主要点

(1) 返還協定の日米関係に占める意義

（「戦後」「異民族支配」の終了、日米  
友好関係の基盤強化）

(2) 協定における「核抜き、本土並み」の原  
則貫徹

(3) 協定及び関連事項の概略説明

3. 国会のための諸準備（野党の関心等）

野党の関心及び質問

(1) 沖縄返還と米中関係（共同声明のいわゆ  
る「中共条項」と米中関係等）

(2) 協定「まやかし」論（「安保変質」、「核  
抜き不徹底」等）

核抜きについては、野党は点検を要求し  
ている。また撤去の際の安全確保について

種々技術的質問を準備している趣。いずれにせよ、なんらかの明確な論拠を示す要あり。

(3) 基地

野党は個々の施設・区域について詳細に調査を行なっており、種々質疑が予想される。またいわゆるSR-71等の「特殊部隊」についても質問が予想されるので、対処方調査中。

(4) 基地返還についての再交渉論

(5) その他

(請求権、VOA、財政条項等)

4 沖縄返還協定に関する野党等の批判(要点)

(別紙)

大政事外外儀官  
 務務 典房  
 次次 審審長長  
 臣官官 審審長長  
 儀儀 人電厚計  
 書文会営給  
 調査長  
 領移長  
 参企析調  
 参領旅査移  
 ア 参地中東  
 長 北東西  
 米 参北北保  
 中南 参一二  
 洋 参西東洋  
 長 西東  
 近ア 参書近ア  
 長 次総経国資  
 経 一源  
 長 参貿統  
 経 参政技一理  
 協 国企二  
 長 参条規  
 国 参政経科  
 長 参軍社專  
 情 参道内外  
 文 一二  
 長

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 52846  
 71年10月12日14時12分 沖繩 主管  
 71年10月12日14時17分 本省 発着 米田  
 外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

おきなわ国会に臨む左よく勢力の動向

第1058号 平

往電第1035号に関し

りゆう警情報

1. 8日けん労協は幹事会を開き(ナカヨシ議長ほか11名出席)、返かん協定批准反対闘争ストを本土では11月19日を予定しているが、おきなわにおいては11月10日とし、東京行動団出発日を11月12日とすることを決定した。なお、本件スト参加は各単産の独自の判断に委ねられている。

2. 復帰協は、10月15日午後6時ヨギ公えんにおいて返かん協定批准反対、完全復帰と通貨切換えを要求するけん民総決起大会を開催し、そのあとりゆうきゆう政府前までデモ行進することになっている。なお、当日中核派学生は午後2時よりヨギ公えんにて返かん協定批准反対、自衛隊配備反対等を訴え、更に日政事務所に攻撃をかけるようよびかけている。

3. 復帰協は、更に10月21日午後6時フテンマ小学校

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

においてヴィエトナム反戦、自衛隊配備反対、軍用地再契約拒否、返かん協定批准反対、完全復帰要求10・21けん民総決起大会を開催し、そのあと軍司令部までデモ行進することになっている。  
 なお、基地撤去、自衛隊配備反対の署名運動を起こし、40万人署名獲得を目標としている由。  
 (了)